

元気アップ 主体会

2013. 11 Vol.35

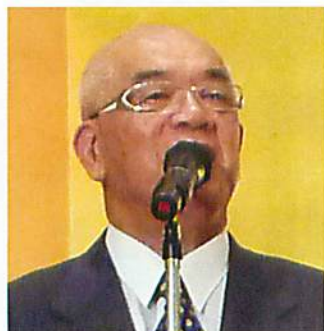
川村直人新理事長就任祝賀会(平成25年8月21日)

川村直人理事長就任祝賀会



も く じ

| | | | |
|---------------|-----|----------------|-----|
| 川村直人新理事長就任祝賀会 | 1 | 新任医師紹介 | 5 |
| 特集 就任祝賀会 | 2~3 | 施設行事 | 6~7 |
| 第36回サマーセミナー | 4 | 部署紹介 主体会病院手術室 | 8 |
| 健康への窓 | 5 | 元気アップコーナー・編集後記 | 8 |



主体会理事長退任あいさつ

主体会相談役 **川村陽一**

初代理事長川村耕造(60歳死去)の後を受けて、20年にわたり職務を遂行してきましたが、2013年5月の役員会で、主体会理事長の退任が了承され、無理なく、三代目理事長川村直人(耕造先生の長男)にバトンタッチし、本当にハッピーリタイアメントができた、うれしく思っております。退任の理由は後身に道を譲り、若いエネルギーで主体会をけん引していただくべきと考えたからです。組織は変化していかないと衰退すると考えます。かえりみますと、兄弟力を合わせ両親の残してくれた田んぼに内科と外科の地域で喜ばれる病院を作ろうと決心したのは昭和42年の頃でした。耕造先生は四日市市民病院で勤務しており、私は長野県で勤務していた関係上、まず耕造先生が川村内科消化器科クリニックで開業したのが、昭和44年11月13日(創立記念日)でした。

昭和46年8月3日、私が参加して川村病院となり、以来兄弟、職員が力を合わせて努力をし、高齢者医療の必要性は診察しているとき、身を以て体験しておりましたので、昭和49年には社会福祉法人青山里会をいち早く設立し、医療と福祉の連携を開始しました。その間、医療・福祉の質・量の充実に絶えず意を注ぎました。若かったこともあり、よく働き、よくスタッフと遊びました。今では懐かしい思い出で一杯です。外科の手術も沢山させていただき、幸せな外科医でした。理事長になってからは、全国老健大会、全国老年社会学会2回、日本認知症ケア大会、日本温泉気候物理医学会大会、レジデンシアルケア大会、などの大会長をスタッフと共に成功させることができたことは懐かしい思い出です。当法人の理念、主体性を以て仕事することが今後も継承され、今後益々地域医療に寄与されることを祈念して、退任のご挨拶とさせていただきます。



主体会理事長就任あいさつ

主体会理事長 **川村直人**

このたび、川村陽一前理事長の退任に伴い、医療法人社団主体会の理事長を拝命することとなりました。どうぞよろしくお願いたします。

私自身、平成5年からの当法人での勤務開始より、ちょうど節目の20年が経過いたしました。この間、一般内科や腎不全、透析療法などの診療に従事させていただき、微力ではありますが皆様の健康づくりにかかわらせていただきました。

当法人は、川村消化器科内科として昭和44年に入院病床19床で産声をあげてから、地域の皆様からの温かい御支援のおかげもあって、この11月に満44年を迎え、新たに45年目に入ることとなりました。

変革し続ける医療制度、社会情勢のなかで、地域医療を担う一員としての責務と、地域の皆様のニーズを両立できる病院、施設でありたいと考えております。

永きにわたって前理事長が実践されてきた当法人の理念でもあります「患者様のための主体的な医療」をこれからも継続して、地域の皆様に信頼され愛される病院を目指して、スタッフ一同研鑽に励んでまいります。御指導ならびに御鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。



みえ川村老健施設長交代のあいさつ

みえ川村老健施設長 **山田 剛**

川村陽一前施設長の後任として、平成25年8月21日より施設長を務めることとなりました。川村陽一前施設長は、長年に亘り全国老人保健施設協会の役員を務められるなど、全国的にもその名の通った施設長でした。ですから、後任のプレッシャーは想像していた以上に大きなものです。

当施設が開設した平成4年当時、老人保健施設は老人保健法により運営される施設でした。その後平成12年に介護保険法が施行され、介護保険下の施設となりました。介護保険で運営をされるようになってからも、幾度かの制度改正が行われました。その度に、目先のことは変わることもありましたが、当施設は、老人保健施設の本分である「住み慣れた自宅でなるべく長く暮らすこと」を支援することを放棄することはありませんでした。世に知れ渡るようなめざましい成果は上げていなくても、職員一



同、老人保健施設として極めて真っ当な施設運営を行ってきたはずです。

今後も、当施設をご利用いただいているみなさまが「みえ川村老健を利用して良かった」と思えるように、当施設に勤務している職員が誇りを持てるように進んで参りますので、みなさまのご支援よろしくお願い申し上げます。

医療法人社団主体会

広報委員会 を立ち上げました！

広報委員会 委員長 村嶋正幸

患者さんとそのご家族の方、利用者の方々、地域の皆さんに医療法人社団主体会の活動や考え方を知っていただくことは大変重要です。このたび、出来る限り詳しく、新しい情報を発信するために医療法人社団主体会広報委員会を立ち上げました。この委員会ではホームページの維持・更新および情報冊子「元気アップ主体会」の編集を通して、医療法人社団主体会の活動状況や考えを発信して参ります。ホームページを開き、また「元気アップ主体会」を手にしていただき、医療法人社団主体会の活動状況や考えを知って下さいますようお願いいたします。我々が発信する情報が、医療法人社団主体会の地域貢献を一層広く深いものに成長させることが出来ることを願っております。

なお、ホームページは<http://www.syutaiikai.jp>でご覧頂けます。



社団主体会トップページ

36th サマーセミナー

Summer Seminar

2013. 7.6 (土)
四日市市文化会館 第1ホール

テーマ

『超高齢社会に備えて、
私たちの健康維持は…』



川村直人先生



川村陽一先生



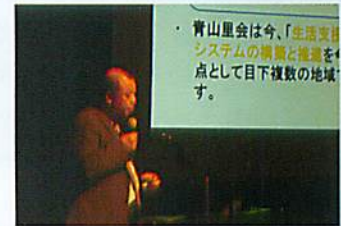
宇治幸隆先生



原田重樹先生



近藤峰雄先生



西元幸雄先生



出口 晃先生



森 恵子先生



① 「地域包括ケアの推進と青山里会の方向性」

社会福祉法人青山里会 常務理事 西元 幸雄

② 「地域における生活支援の実践報告」

社会福祉法人青山里会 常盤ケアハウス 副施設長
地域福祉部門 副部長 原田 重樹

③ 「遊歩道と温泉気候物理医学」

小山田記念温泉病院 内科部長 出口 晃

④ 「『認知症の診断と治療』～早期診断へ向けてSPECTの利用～」

小山田記念温泉病院 神経内科 森 恵子

⑤ 【記念講演】「知っておきたい眼の病気」

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学系講座 眼科学 教授 近藤 峰雄



歯を大切に

小山田記念温泉病院 歯科 山田 茂

今年是非常に暑い夏でしたが、それもやっと終わり、旬の食材が1年で最も多く収穫される実りの秋、食欲の秋がやってきました。

しかし、むし歯でチクチクと痛みがあったり、歯周病で歯がグラグラしていたり、さらには歯がぬけたあとそのままにしていると、しっかりと咬むことができないために、せっかくのおいしいごちそうにも制限が加わったりして、十分に味わうことができず楽しめなくなってしまいます。

小児期のむし歯予防対策により乳歯のむし歯は減少

しましたが、13歳になると90%以上に永久歯のむし歯がみられ、また50歳前後で歯周病のある人は90%近くと高い数値を示すようになります。

歯周病といえば中高年の病気というイメージがありますが、20歳前後の60~70%で歯ぐきの腫れ、赤みなど、歯周病の初期症状がみられるので若者も安心してはいられません、一般的には60歳代で半分の歯を失い、80歳代では半数の方が全ての歯を失って総入れ歯が必要となっています。

歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病で90%を占めています。しかし、定期的な歯科検診、歯石除去、早期治療によって歯を失わないように予防できることが明らかとなっていますので、かかりつけの歯科医院での定期的な受診をお勧めします。

世界保健機構(WHO)による世界保健統計2013年版平均寿命ランキングでは、日本人の男女平均寿命83歳は、スイス、サンマリノと共に世界1位と発表されました。しかし、平均寿命に歯の寿命が追いついていないのが現状です。特に歯周病は、糖尿病、心臓病などとの関連も指摘されていますので、いつまでも健康でおいしく食べられるよう、歯の寿命と健康寿命を延ばすために、口の中の健康を保っていただきたいと思います。

新任 Dr 紹介

ドクター



小山田記念温泉病院
内科
森 由貴 Dr

平成25年9月より小山田記念温泉病院の内科常勤医として勤務しております。

内科の中でも、腎臓疾患を得意としており、以前の勤務先でも内科外来、入院、透析治療に携わってまいりました。「腎臓病なんて他人事」と思っている方も多いと思いますが、実は成人の約8人に1人は慢性腎臓病と考えられ、新たな国民病とも言われています。生活習慣病(高血圧や糖尿病など)や、メタボリックシンドロームとの関連も深く、さらに、心臓病や脳卒中などの心血管疾患にもなりやすいことが分かっています。そのため、早期発見、早期治療が大切なのです。検査も簡単に行えますので、気になる方はいつでもお気軽にご相談ください。

四日市で生まれ育ち、地元を愛する者として、地域の皆様の健康に役立てれば幸せです。また、色々な方とお話することが大好きですので、たまには会話を楽しみに来ていただくと嬉しいです。若輩者ではありますが、患者様やそのご家族の方達に安心して診療を受けていただけるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



小山田記念温泉病院
内科
中村 毅 Dr

平成25年7月から小山田記念温泉病院内科に常勤医として勤務させていただいております。平成6年広島大学卒業で平成25年6月までは広島大学病院の脳神経内科医として約10年間勤務しておりました。出身は山口県です。

これまで三重県には大学生時代にクラブの大会で伊勢、鳥羽へ、大学病院勤務時に学会でやはり伊勢に訪問したのみであり縁のない地でしたが温泉医学に興味をもつようになり日本温泉気候物理学会に数年前から参加させていただき、何か自分でも臨床に応用できるような研究もしたいと考えるようになりました。そのような中、学会で小山田記念温泉病院の先生方が多く、すばらしいご発表をされているところを見させていただき内科疾患の診療を継続しつつ温泉医学を学びたいとの思いから小山田記念温泉病院に数年前に訪問させていただき、こうして赴任させていただくことができました。

通勤途中に猿らしい動物がよごぎったときにはびっくりしましたが、とても自然が多く非常に住みやすい環境で働かせていただいていることに感謝しております。ご高齢の患者さんが大変多く勉強させられる毎日ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

施設行事

盆踊り 8月1日(木)

みえ川村老健



午前中の雨が嘘のよう。午後からは晴れ賑やかな時間の始まりです。



わが施設の最高齢者(102歳)小松さん
家族と一緒に元気に楽しんでいます。

流しそうめん 8月29日(水)



この夏の猛暑を乗り切ろう!

ある夏のひと時 テラスで食事を… 9月6日(金)



諏訪太鼓の慰問

9月16日(月) 敬老の日



かわいい子供達の演奏に心も癒されます。

100歳のお祝い 9月17日(火)



坂倉よねさん いつまでも元気でいてください。

みえの郷

七夕まつり 7月3日(水)



幼稚園児とゴスペルサークルの皆さんに合奏や歌、ダンス、ゴスペルを披露して頂きました。



その後、流しそうめんも楽しみました。



小山田盆踊り大会 8月8日(木)



今年もたくさんの方が来場され、大盛況でした。



ハイチーズ♪

椿大神社へ行ってきました。お天気も良く、気持ち良かったです。



おでかけ会 9月11日(木)

部署紹介

主体会病院 手術室

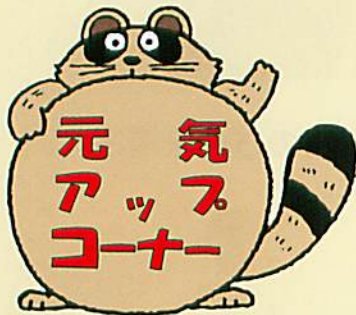
主体会病院の手術室では整形外科の関節鏡、骨折や人工関節の手術、また透析患者様の血管（シャント）手術を行っています。

手術を受けるということは患者様にとって不安や恐怖心など大きなストレスになります。

私たちは患者様の不安を少しでも解消できるように術前術後訪問を行いお話をうかがっています。

また手術中も患者さまに声をかけさせていただき少しでもリラックスして頂けるよう、また安全に手術が進むようスタッフ一同頑張っております。

手術室 看護主任 今村麻紀



主体会病院 リハガーデン

皆さんいかがお過ごしでしょうか。
今回は、2013年の7月、主体会病院の新館3階にオープンしたリハガーデンのお話です。

リハガーデンでは1周100mの歩行路をはじめ砂利道やでこぼこ道などの未整地歩行、階段を使った昇降訓練を行うことが出来ます。なかでも歩行路は、陸上競技場などで使われる少し柔らかい舗装がしてあるこだわりのものです。

またリハガーデンの一角では、季節の花や野菜を患者様と育てる園芸活動を行っています。

園芸活動は、古くから心の安らぎを得ることが出来るとされ、治療にも活用されています。また、植物の育成・収穫を通して、健康維持や責任感、達成感を感じる事による心身の回復などの効果も期待されています。

天気の良い日にはリハガーデンに越し頂き、外の空気を吸いながらの歩行訓練や、季節の花々に癒されてみてはいかがでしょうか？ 主体会病院総合リハビリテーションセンター
作業療法士 須寄浩平



編集後記



本格的な冬に向かっておりますが、季節の変わり目で体調等崩されていませんか？ 自慢ではないですが、私は季節の変わり目は毎回、体調を崩します。さて、話は変わりますが、私の趣味のバイクでツーリングに行ってきました。風を切る爽快感と森林のマイナスイオンをいっぱい浴びてストレス解消になりました。

自分の好きな事や趣味を持つ事で、日常生活のストレス解消をする事は大切だと実感しました。どんな些細な事でもいいので、「自分は何をする事が好きなんだろう」と考えてみるのもいいのではないのでしょうか？

(主体会病院 地域連携室 小林尚太)